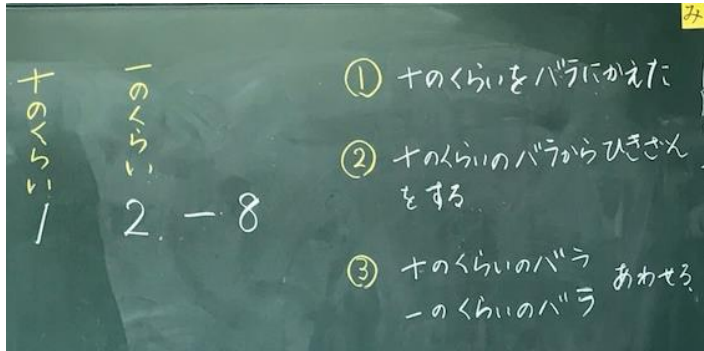




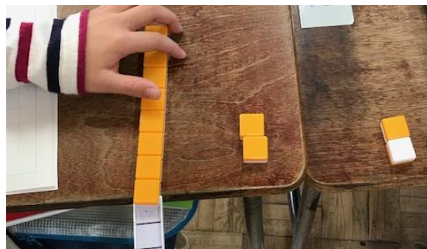
とねしょうかわらばん

がつ にちばん
11月17日版

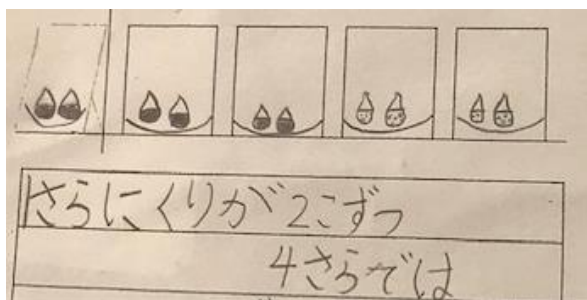
こんかい
今回は、11月初旬から中旬の様子をまとめてお知らせします。



写真は、1年生の繰り下りの引き算の学習です。繰り下りの概念についてタイルを使って丁寧に学習していました。概念が身に着いたらひたすら計算カードで練習です。この繰り返しが必要です。

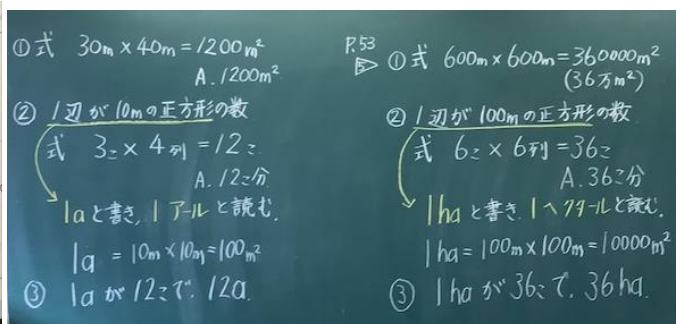
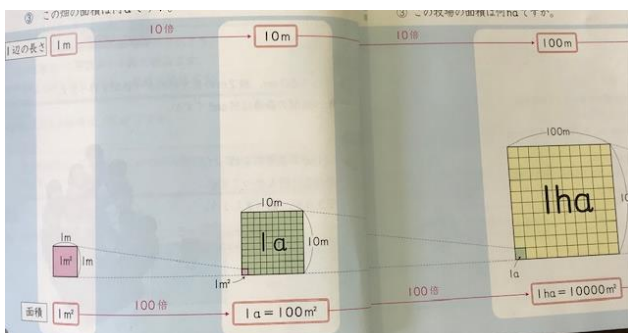


右の写真は1年生の秋の葉っぱや実を使って作品作りに挑戦です。



左の写真は2年生のかけ算です。いよいよかけ算の学習が始まりました。まずはプリント教材を使って1単位当たりの学習をしっかりと身につけます。2年生の算数の最も重要な単元です。

右の写真は3年生の理科「太陽の光」の学習で、虫眼鏡を使って太陽の光を集め、紙を焦がしている実験です。子どもたちの中には、虫眼鏡をうまく動かしながら文字になるように紙を焦がすことができた子どももいるようです。子どもらしい発想です。



上の写真は、4年生の面積の学習です。これまでは cm^2 と m^2 の単位だけでしたが、ここでは

a（アール）やha（ヘクタール）の新しい面積の単位の学 習 をします。大き さいの概念がつかみにくいことから、教科書では写真のとおり面積単位の大き さいが一目見てわかるく工夫がされています。教師も、黒板の板書については学 習 を進める子どもたちが見やすく、後で確認しやすい板書になるよう工夫しています。



左 の写真は5年生の図工「秋を描こう」の水彩画学 習 の導入です。秋景色（樹木など）が薄く印刷された紙の上に「点描」の練習をしています。秋の葉や樹木を描く際に筆を様々な角度にしながら点描することで、自然らしさを表現させます。

左 の写真は6年生の国語「町の幸福論」（説明文）の学 習 です。説明文の要旨や筆者の論じ方などを学 習 した後、自分たちの生活環境における課題は何で、その解決策を話し合い、どのようにプレゼンテーションするかを話し合います。



自分たちの町の未来について考えを広げ、
「町の幸福論」を読んで、自分たちの町について考える。
筆者はこの文章で、どんなことを、どのような観点から論じているのでしょうか。
・筆者の述べる「コミュニティデザイン」とは、どのようなことでしょうか。
・文章の要旨を確かめましょう。
筆者は、どのような事例を挙げて論を進



新しい学 習 指導要領になり、外国語が高学年では教科化され、これまでの「外国語活動」は中学年まで広げられました。左 の写真に写る外国人の方は本校に毎 週 火曜日・水曜日に来ていただいている外国語の先生です。写真のように外国語の先生と教 職 員 は密に連携を取って、子どもたちが楽しく外国語を学んで身につくように取り組んでいます。